



たくさんの思い出と62年間のありがとう！



南中学校閉校式 ~LASTART~



△閉校式で全校合唱を披露。生徒たちの歌声からは、南中最後の1年を全力で走りきった充実感が感じ取れる

2月9日、南中学校で閉校式を行いました。式には卒業生や歴代校長、越河・斎川地区の住民など約300人が出席。式では小川典昭校長が、「自分の通う学校を愛し、友達を信じ結束し、先生方と共に歩んだこの時間は、何ものにも代え難い宝物となり、これからの人生の羅針盤となるものとして信じてやみません」とあいさつしました。校長あいさつに続き、同校PTA滝深光昭会長が、「この一年間皆さんが残した輝かしい活躍の結果は、南中が一流の学校であった、こんなにも素晴らしい学校があるんだと多くの方々知ってもらったことができました」と来賓を代表してあいさつ。生徒を代



1

表して高橋陽菜乃さんが、「ラストは終わりだけでなく、新たなスタートです。62年間の思いは永遠であり、これからも私たちが励ましてくれるに違いありません。南中で過ごした時間を誇りに思い、これからも頑張っていきたいと思います」と述べました。その後、学校の歩みをスライドで上映。出席者は懐かしい思い出を振り返りました。全校生徒による合唱の後、出席者全員で校歌を斉唱。校旗返納では、小川校長と代表生徒が、半沢芳典教育長へ校旗を手渡し、最後は山田市長に返納しました。地域と共に歩んだ南中学校は、長い歴史に幕を下ろしました。



3

2

1_校旗が半沢教育長(右)に手渡された 2_小川校長のあいさつ 3_生徒会長高橋さんのことば

南中学校 校歌

作詞 扇畑忠雄
作曲 海鉾義美

- 一 山峡の 一すじの道
草青く 風光なり
いにしえの 斎川の宿
あたらしくここに育ちて
よみがえる若き命よ
理想を深く吾ら学ばん
- 二 谷の間の さやけき泉
雪白く 風ひびくなり
いにしえの 越河の関
たくましくここに励みて
夢を呼ぶ若き心よ
希望を高く力結ばん
- 三 東山 西山の果て
ふるさと南を望む
勤勞の 声たからかに
相寄りて心明かるく
まことなる 若き願いよ
未来を遠く歩み進まん

